

2歳児クラス 3月 第3回 「ありがとうのえほん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「今日のお話は…あれ？絵本何処にいったかな？」と探す振り。 ・保：「先生これですか？」と絵本を手渡す。 ・講：「良かった！〇〇先生、ありがとう！」と受け取る。「今日のお話は？『ありがとうのえほん』だって、みんなは『ありがとう』ってどんな時に言う？」と問いかけ、日頃何気なく使っている「ありがとう」のことばに興味を持たせてからお話をスタートさせる。 	教材	
	読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①生活の中にある「ありがとう」のことばに込められた感謝の気持ちが伝わるように、丁寧に読み進める。 ②途中から「ありがとう」のことばを子ども達と一緒に言う。 ③ことばに合わせ明るく可愛く描かれた絵にも注目させる。 	

がくしゅうタイム

活動①	ことば	周りのすべてのことに感謝の気持ちを持って「ありがとう」のことばを言うことができる。	
設問	感謝の気持ちを込めて「ありがとう」のことばを言ってみましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「お話の中に朝起きてから眠るまで『ありがとう』のことばがいっぱいあったね」 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「実は『ありがとう』って言えることいっぱいあるんだね。みんなで見つけてみようか」と周りを見渡し、みんなで『ありがとう』を言うしていく。 例) ・「机さん、いつもたくさんのものを乗せさせてくれて『ありがとう』」 ・「椅子さん、いつもみんなを支えてくれて『ありがとう』」 ・「大事な時間を教えてくれる時計さん、いつも『ありがとう』」 ・「いつも美味しい給食作ってくれる給食の先生たち『ありがとう』」 (その他クレヨン・水道・洋服・お父さん・お母さん・おもちゃ等々) ・保：「今日もお荷物届いてますよ」とメダルを入れたプレゼント袋を提示。 ・講：「いつもありがとう」と言いながら受け取る。「なにになに？」と中を見ながら「大切な人に『ありがとう』の気持ちを込めて渡してくださいだ」と封筒の中から大切そうにメダルを出して見せる。「誰にあげようかな？…そうだ！〇〇先生いつも笑顔でみんなのこと見守ってくれて『ありがとう』」と言いながらメダルの1つを1人の保育士の首にかける。 ・保：「『ありがとう』嬉しいね」と言いながら受け取る。反対にメダルを1つ取り出し同様に講師に向かって「いつもみんなに＜パレット学習タイム＞で楽しいこと教えてくれて『ありがとう』」とメダルを首にかける。 ・講：「『ありがとう』嬉しいね」「まだまだメダルあるよ…そうだ！いつもかわいい笑顔で笑って、元気をくれるみんなにもプレゼント…」と言いながら子ども達の首にも「ありがとう」のことばと共に1人1人の首にかけていく。 ※クラスの人数と状況によっては保育士と分け合って1人1人に合ったことばと共に渡していく。 ・子：「ありがとう」と言いながらメダルを受け取る。 ・講：全員でメダルを胸に「『ありがとう』って嬉しいね！ことばにするともっと嬉しいね」と確認して＜活動②＞へ進める。 		保育士の役割 ・子ども達と一緒に 「ありがとう」見つけをする ・メダル提示 ・講師からメダルを受け取る ・講師にメダルを授与する ・子ども達にも言葉を添えてメダルを授与する
	活動②	巧緻性	8枚のシールをメダルカードの○の枠を意識して貼ることができる(ずれても良いが意識することが大切)
設問	メダルの○枠の中にシールを貼って素敵なメダルにしましょう		教材
な	<ul style="list-style-type: none"> ・保：「先生、このメダルもっと素敵なメダルにしませんか？」とシール提示。 		シール 赤・黄各4枚 おはじき 皿 自動販売機
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「良いね！このシールどこに貼る？」とメダルの○の部分がぴったりであることを子ども達と確認。 		

<p>・保：「今日はこのシール、おはじき4個で買えますよ」と自動販売機提示。</p> <p>数にチャレンジ・講：皿に入ったおはじきを子ども達と数えながら「4個」取っていく。「全部で4」を確認して自動販売機でシールを買う見本を見せる。</p> <p>・講：受け取った8枚のシールをメダルの○の枠の中に貼っていく。この時「ずれないようにピタッコ」をキーワードに意識しながら見本で貼っていく(シールのゴミは皿の中)。</p> <p>※子どもは少々ずれても良い。意識することが大切。色の貼り方は自由で良い。綺麗になったメダルを見せて「みんなも貼ってみる？」と意欲を引き出し、おはじきの入ったお皿を配布。</p> <p>・子：講師見本同様、おはじき「4個」を数えて取り、シールと交換し貼っていく。</p> <p>・講：全員が貼り終えたところで全員首にかけて見せ合いっこ。綺麗にシールが貼れたことと共に最後まで頑張ったことを称賛。「このメダル、お家に帰ったらみんなの大切な人に『ありがとう』ってプレゼントしてもいいね」と問いかけてみる。</p> <p>※時間があれば誰にプレゼントしたいか聞いてみるのも良い。</p> <p>最後に、この一年色々な人に対して『ありがとう』の感謝の気持ちを持って活動を終了する。</p>	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シール提示 ・自動販売機提示 ・おはじき「4個」と交換でシールを渡す ・必要に応じて子どものフォロー ・皿回収 ・称賛
---	---

数チャレ	数	おはじき「4個」を数えることができる	教材
設問	おはじき「4個」と交換でシールを買きましょう		
活動内容	※<活動②>の中で実施します。		保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	「ありがとう」と子ども達も一緒に言えるように読み進めたか
活動① ことば	気持ちよく「ありがとう」と言いたくなるような演出が出来たか
活動② 巧緻性	貼り方の進み具合を見ながら、個人差があまり出ないように補助することが出来たか
数チャレ	子ども達が自信を持って出来るよう工夫したか。称賛をきちんと行ったか
全体を通して	一年を通しての成長を称賛し、次学年への期待を持たせ、終了することが出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・巧緻性 ***

シール貼り

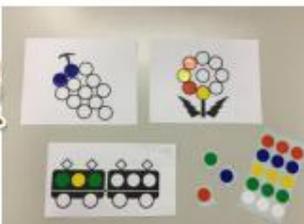
<遊び方>

●シールを剥がす→○台紙の○にシールを貼る→シールのゴミを指定の場所(皿→最後はゴミ箱)に捨てる

※この時期のシールは15mm~20mmがおすすぬ。100均でも手軽に手に入ります。また台紙は手書きでも良いですが今はインターネット「シール貼り無料台紙」で検索すると色々出てきますので利用してみてください。

※学習タイムの中でもシール貼りは大好きな活動。シールの扱いにも慣れ指先の巧緻性の力も少しずつ高まってきました。ぜひ子どもの状態を見て枚数を増やしたり、サイズを変更したり、「枠の中」を意識したりして、「巧緻性」をより高めながら行って行ってみてください。

綺麗に貼れてるね。まだあるよ貼ってみよう!



台紙やシールは、子どもたちが自分で出し入れして遊ぶ様に、手軽なカゴや皿に入れて準備してあげると良いですね。

今月のえかきリズム

*** はな ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

